

## 感染症による出席停止と治癒証明書

学年	学科名(○を記入・Wは2ヶ所)	学籍番号	学生氏名
年	鍼灸学科		
	柔道整復学科(昼間部)		
	柔道整復学科(夜間部)		

上記の者は、学校感染症と診断されましたが、治癒しましたのでここに証明します。  
すでに感染のおそれがなくなりましたので、登校しても差し支えないものと認めます。

1 病名を記入または○印を記入してください。

種	○	感 染 証 明	出席停止の期間の基準 <small>(ただし、疾病により医師が感染のおそれがないと認めたときは、この限りではない)</small>
1		病名( )	治癒するまで。
2		インフルエンザ	※ 別紙参照
		百日咳	特有の咳(せき)が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで。
		麻疹(はしか)	解熱した後3日を経過するまで。
		流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日間を経過しかつ、全身状態が良好になるまで。
		風しん	発しんが消失するまで。
		水痘(水疱瘡)	すべての発しんが痂皮化するまで。
		咽頭結膜熱	主要症状が消退した後2日を経過するまで。
		結核	症状により医師が感染のおそれがないとみとめるまで。
		髄膜炎菌性髄膜炎	症状により医師が感染のおそれがないとみとめるまで。
3		コレラ	症状により医師が感染のおそれがないとみとめるまで。
		細菌性赤痢	
		腸管出血性大腸菌感染症	
		腸チフス	
		パラチフス	
		流行性角結膜炎	
		急性出血性結膜炎	
		その他の感染症( )	

2 停止期間 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで

令和 年 月 日

医療機関名

住 所

医 師 名

印